

診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

(1) 研究概要について

pStageII/III 閉塞性大腸癌に対する大腸ステントと経肛門イレウス管の短期・長期成績の比較検討

研究期間： 2007年 1月 1日 ～ 2017年 12月 31日

実施責任者：平塚共済病院 外科 谷 和行

(2) 対象となる方

当院で大腸癌手術に対して手術治療を受けた方のうち、閉塞性大腸癌に対し術前に大腸ステントまたは経肛門イレウス管を留置した方。

(3) 研究の意義・目的

閉塞性大腸癌に対し術前に大腸ステントまたは経肛門イレウス管を留置した症例について、長期予後を含めて治療成績を比較検討する。

(4) 研究の方法

上記に該当する方について、まずお名前や住所などの個人を特定する情報を除き、それ以外の診療内容・情報・予後などについて診療記録（電子カルテ）を元に後ろ向きに調査・検討をいたします。

(5) 個人情報の保護・研究成果の公表について

患者様の個人情報については厳重に管理を行い、他の施設とデータを統合する際や学会・学術雑誌等で公表する際には、匿名化や暗号化などで個人が特定されないようにしたうえで使用いたします。

(6) 費用について

患者様にご負担いただく費用はありません。

(7) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 沼田 幸司／羽鳥 慎祐

(対応可能時間：平日 9時～17時)

電話：0463-32-1950 (代表)